

■ 5年社会見学

11月2日に社会見学を実施しました。最初の見学地は、四日市にある「味の素東海工場」でした。「味の素」といえば代表的な商品である「ほんだし」の製造過程の見学や説明を通して様々なことを学びました。まずは、味覚体験で味噌だけを溶かしたお味噌汁の試飲、その後にほんだしを加えた味噌汁を試飲させていただき、お味噌汁という料理のうま味を引き立てているのが「ほんだし」であると学びました。次に製造の様子を見学させていただきました。そこにはほんだしの原料であるカツオを全て無駄なく使うなどSDGsを意識した作り手の思いがたくさんあることを学ぶことができました。

次に名古屋市科学館の見学でした。ここの1階～6階までの全フロアは子どもたちの興味を引く楽しい体験コーナーや展示がたくさんあり、子どもたちは目を輝かせながら、「何でこうなの?」「どういう仕組みになっとんの?」などの声がたくさん聞こえてきました。この見学をきっかけに科学に興味をもってほしいと思います。この見学で疑問に思ったことの答えは、これからの理科の授業や、中学校での理科の授業の中で出会えるのではないかと思います。この日の疑問を忘れずこれからの理科の授業に取り組んでくれることを願っています。



■ 4年社会見学

11月4日に環境学習の社会見学に行ってきました。まずは、三重県環境学習情報センターで主に水の汚れについて実習です。各自が持ち寄った水をCODパックテスト(化学的酸素要求量)で調べました。感覚的に汚れていると思っている川や池の水、なんとトイレの排水も科学的には汚れは少ないことが分かり驚きました。一方で台所や洗面所からの排水が汚れている、ということでした。

次は北部浄化センターで下水の処理についての見学でした。ここでは、処理場までの下水道を詰まらせないように「拭く(洗い流す前に汚れを拭き取る)」「付ける(排水口にネットを付けゴミを取る)」「流さない(トイレットペーパー以外は流さない)」の3点を教えていただきました。帰宅後、子どもたちから確認されたのではないですか。

最後は、川越電力館テラ46での学習です。ほぼ貸し切り状態で子どもたちは自由に見学し、展示物などを通して環境についての学習を深めていました。

今日の見学を通して、嬉しいことがありました。それは、まず環境学習情報センターでは学習後、教室を出るときに数名の子どもが全員の椅子をきれいに片付けてくれていたこと。北部浄化センターでは落とし物の鉛筆を見つけ、「皆に聞いてくる。」とその鉛筆を持ってバスに向かってくれた子がいたこと。テラ 46 では、風が強く飛ばされた見学のしおりを拾い上げ、黙ってその子の探検バックの下に戻してあげている子がいたこと。このような子どもたちの姿が学級全体に、そして学校全体に広がることを願います。



■ 白鳥中学校生徒による職場体験学習

11月8、9日の二日間、白鳥中学校2年生2名が職場体験で本校に来てくれました。初めは緊張した面持ちでしたが、次第に笑顔が増え、初日の終わりには「楽しかった。」という感想を聞くことができました。授業の補助に入ったり、花壇の土を耕したりしてくれました。また、二人とも吹奏楽部ということでドラムとサックスで嵐の「A・RA・SHI」他1曲の演奏を披露してくれました。見ていた小学生からは「かっこいい。」の声が漏れていました。二人とも今のところは教員志望ではないようですが、これを機会に教職に興味をもってくれたらうれしいです。



12月行事予定

3日(土) マラソン大会
鈴鹿市小中美術作品展～5日
5日(月) 代休
9日(金) 6年 中学校区人権フォーラム
12日(月) 委員会
14日(水) 児童集会
16日(金) 4年 食育

19日(月) 地区別児童会
21日(水) 給食終了 大掃除
22日(木) 希望者個別懇談
23日(金) 終業式
学校運営協議会

※コロナウイルスの感染状況によっては急な変更があることをご承知おきください。